NRU-east
National Railway Workers' Union

ダイジェスト版　2026年
No. 373　6月8日

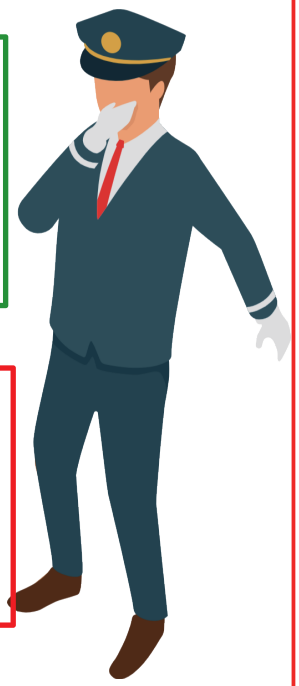
国鉄労働組合東日本本部
港区新橋５-15-５　交通ビル7F
発行責任者　伊藤　隆夫
編集責任者　武田　幸喜

声かけて
仲間とTUNAG
拡大へ

あれほど言っていた「技術継承」きっちりできているのか!?

ＪＲ本体は作業に

「出ない・出さない・手出ししない」
知識も足りない　経験も積めない



一方グループ会社は

充分な教育訓練もないまま
作業に従事している

事故・事象の多発は上記に起因しているのでは!?

究極の安全はグループ一丸で作り上げるものです

国労は作業に携わる従事員への安全教育の徹底を求めます!